

清川まちづくり通信

第3号(28.3.1発行)

2月19日(金)快晴、無風。温かなお天気の中「御嶽山桜ロード再生事業」の桜苗の新植作業が行われました。NPO 瀬戸内オリーブ基金よりソメイヨシノの苗木100本、緑の募金事業より苗木10本をいただきました。参加人数は約120名。(しいのみ保育児の年長さん6名、清川小学校6年生17名、清川中学校3年生28名、各種団体や一般市民の方約70名。)

植樹作業は3~5人一組で行いました。70代の方、中学生、小学生、保育園生と、幅広い世代の方が一緒に穴を掘り、シカの食害防止のネットを巻きました。初めて顔を合わせるグループもあったでしょうが、協力して楽しそうに作業をしていたのがとても印象的でした。中学生は卒業記念樹として、植えた木に名札を付けました。清川を離れることになっても、毎年自分の木を見に来てくださいね。今年植えた桜は、来年位から花を咲かせてくれるでしょうか?みんなで大事に育てていきましょう。今回ご協力いただいた皆さん本当にありがとうございました。お疲れ様でした。

当協議会では来年度以降も植樹を続けていきたいと思っています。また町民の皆さんにお声掛けをしますので、その際はぜひご協力をお願いします!



参加者全員です(^-^)/ (御嶽グラウンドにて)

*この植樹の様子はケーブルテレビ「週間情報トレイン」で
2月26日~3月3日まで放映されています!

